



メニューバーから「ファイル」をクリックします。



アカウントの追加をクリックします

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

電子メール アカウント(A)

名前(N):
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):
例: eiji@contoso.com

パスワード(P):
パスワード

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

アカウント設定ウィンドウが開きますので、
[はい(Y)] にチェックを入れて次へ(N) > をクリックします。

アカウントの追加

サービスの選択

Microsoft Exchange Server または互換性のあるサービス(M)
Exchange アカウントに接続して、電子メール、予定表、連絡先、タスク、ボイス メールにアクセスします

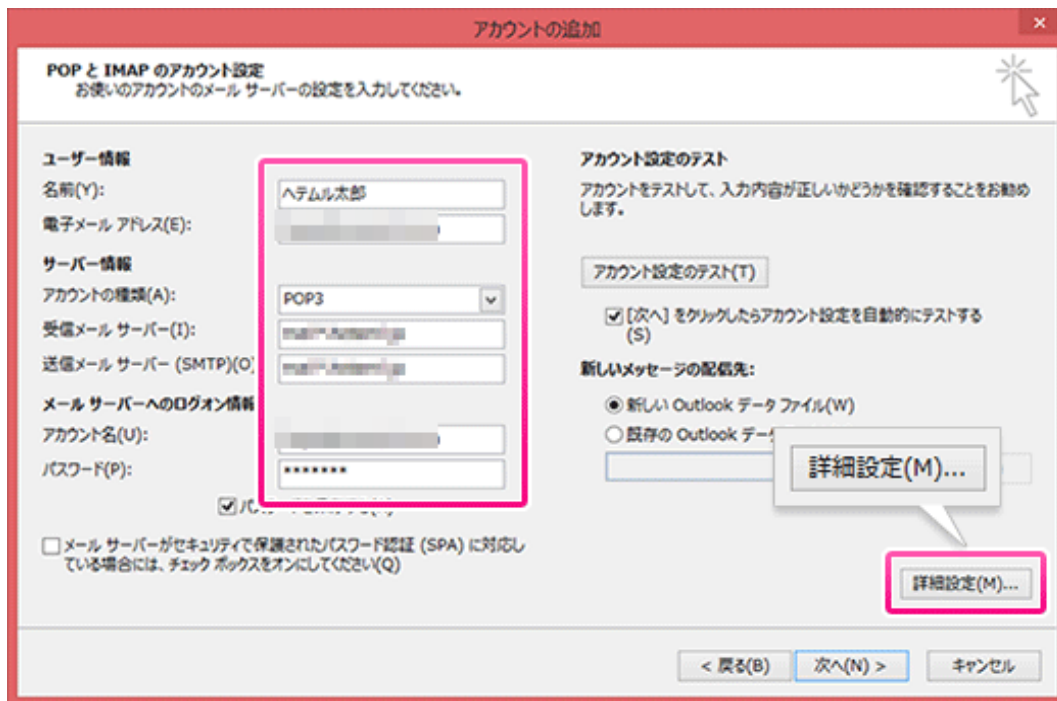
Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします

POP または IMAP(P)
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

POP または IMAP(P)
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

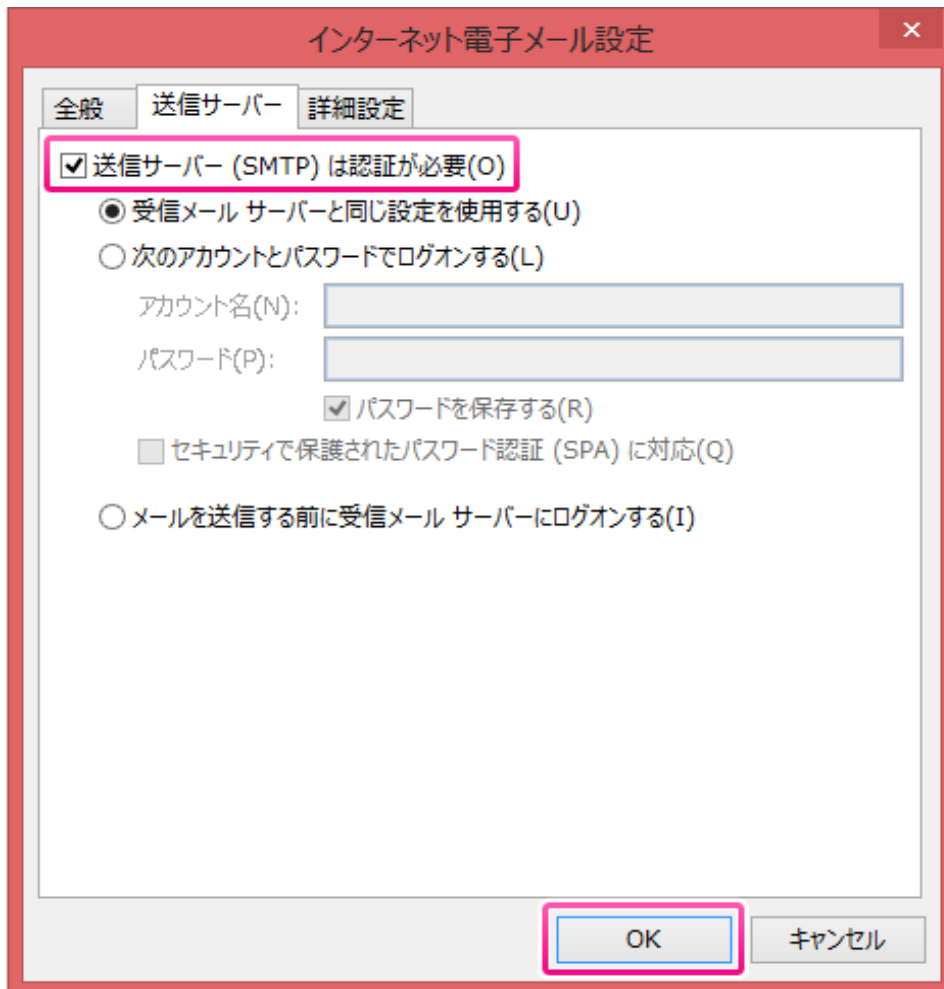
< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

「POP または IMAP(P)」 にチェックを入れて「次へ(N)>」 をクリックします。



名前	送信者として相手に通知される名前を入力
メールアドレス	電子メールアドレスを入力してください
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	mail.ドメイン名 or IPアドレス
送信メールサーバー	mail.ドメイン名 or IPアドレス
アカウント名	メールアドレスと同じです。
パスワード	電子メールアドレスを作成する際に設定されたパスワードを入力してください。

設定項目を入力してください。入力後「詳細設定(M)...」をクリックします。



別のウィンドウが開きますので、[送信サーバー] タブにある
[送信サーバー(SMTP)は認証が必要(O)] にチェックを入れ、
[受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)] にチェックを入れてください

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

受信サーバー (POP3) 110

送信サーバー (SMTP) 587